

健保組合は これからも皆さんの 健康を支えていきます!



増え続ける医療費は健保組合の運営を圧迫しています。
健保組合は厳しい財政状況のなか、国民の安心につながる医療保険制度の
確立に取り組んでいます。

健保組合の現状を10年前の平成19年度（高齢者医療制度創設直前）と
比較すると、次のようになっています。

平均保険料率

平成19年度

平成29年度

7.308% → **9.168%** ↗

経常収支差引額

平成19年度

平成29年度（予算）

+600億円 → **▲3060億円** ↘

健保組合はこんな仕事をしています!

- ・医療費の支払い
- ・高齢者医療への拠出金を支出
- ・健診、保健指導、健康相談
- ・病気の予防対策、健康づくりなどを支援



〈健保組合と健保連の提案〉

国民皆保険の崩壊を防ぐには!

- ◎国民すべてが医療費の大切さを理解し、医療費節減と適正化を
進めて、健全な健康保険制度にすることが重要です。
- ◎増加する高齢者医療費を、だれもが納得して公平に負担し、
支え合える高齢者医療制度に改革することが必要です。

将来

